# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

03-089273

(43) Date of publication of application: 15.04.1991

(51) Int. CI.

G03G 15/08

(21) Application number : **01-226556** 

(71) Applicant: MITA IND CO LTD

(22) Date of filing:

31, 08, 1989

(72) Inventor: HAMAKAWA HIROYUKI

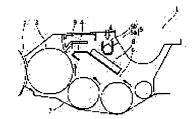
KAGEYAMA HIROSHI YOSHIDA SEITARO OKAMOTO SUEAKI TABATA YOSHIAKI

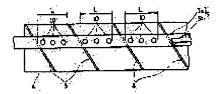
ASHIDA KENICHI

## (54) **DEVELOPING DEVICE**

(57) Abstract:

PURPOSE: To inhibit a developer from depositing on a straightening plate by falling a developer which is collected by a cleaning part on the straightening plate only at the part where a developer on a recycle conveyor flows. CONSTITUTION: The developer which is collected by a cleaning device falls on the straightening plate 4 through the pipe 5a of the recycle conveyor 5. In this pipe 5a, supply holes 10 are formed at positions corresponding to flow parts except parts where the developer is controlled by a partition plate 8 on the straightening plate 4 and inhibited from flowing and the developer is fallen on the straightening plate 4 uniformly without being deposited on any specific part on the straightening plate 4.





## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

```
[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]
```

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

# ◎ 公開特許公報(A) 平3-89273

⑤Int.Cl.5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成3年(1991)4月15日

G 03 G 15/08

110

8807-2H

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

50発明の名称 現像装置

②特 願 平1-226556

②出 願 平1(1989)8月31日

@発 明 者 浜 川 博 幸 大阪府大阪市中央区玉造 1 丁目 2 番28号 三田工業株式s

社内

**网**発 明 者 陰 山 浩 大阪府大阪市中央区玉造 1 丁目 2 番28号 三田工業株式会

社内

⑩発 明 者 吉 田 誠 太 郎 大阪府大阪市中央区玉造1丁目2番28号 三田工業株式会

补内

⑫発 明 者 岡 本 季 明 大阪府大阪市中央区玉造 1 丁目 2 番28号 三田工業株式会

、社内

勿出 願 人 三田工業株式会社

⑭代 理 人 弁理士 本庄 武男

最終頁に続く

大阪府大阪市中央区玉造 1 丁目 2 番28号

## 明細舊

- 1.発明の名称 環境装置
- 2、特許請求の範囲
- 1. 現像部内の整流板上に投けられた仕切板に より現像剤を該現像部の軸芯方向へ流動させ つつ運搬すると共に、クリーニング部にて回 収された現像剤を上配整流板の上方に投けら れたリサイクル手段にて該整流板上に落下さ せるようにした現像装置において、

上記仕切板により現像剤が規制されて上記整度板上での液動を阻止される部分以外であって液動する現像剤の流動部と対応する上記リサイクル手段の部位のみに、該リサイクル手段内の現像剤を上記整流板上へ落下させる 供給部を設けたことを特徴とする現像装置。

3. 発明の静細な説明 (産業上の利用分野)

本発明は、復写機やレーザビームプリンタ等の 画像形成装置に用いられる現像装置の改良に係り、 詳しくは、クリーニング装置にて回収された現像 類を当該現像装置の軸芯方向に関して停滞させる ことなく均一に分散させ得る機能を備えた現像装 置に関するものである。

(従来技術)

第3図(a)は上記のような画像形成装置、特に復 写機に用いられている現像装置を妻す正断面図で \*\*\*

同図に示すようにこのような現像装置1は、感光体ドラム2に平行に近接し、その軸芯周りに回転駆動される現像スリープ3と、軽波板 4 と、リサイクルコンペア5(リサイクル手段)と、機神ローラ6と、搬送ローラ7と、ブレード9とを具像している。

上記整流版4の上面には、当該整流版4上の現像和を現像装置1の軸芯方向へ変移させつつ運搬 し得るように複数の仕切板8が若干傾斜して取り 付けられている。

上記りサイクルコンペア 5 は、上記整流板 4 の 上方であって当該現像装置 1 の軸芯方向に延迟さ れており、パイプ 5 。とスパイラルコンベア 5 。とを有して構成されている。そして、上記リサイクルコンベア 5 は、図外のクリーニング装置にて回収された上記感光体ドラム 2 上の残留現像剤を上記整液板 4 の上面の長手方向にわたって落下させる作用をなす。

نده ن

従って、上記のような現像装置1においては、 現像スリーブ3の回転に伴ってブレード3の作用 により所定量以上の現像剤が認切りされる。上記 ブレード3の作用により憩切りされて押し戻され た現像剤は、上記整流板4の上面において仕切板 8の作用により、当該現像装置1の軸芯方向へ流 動しつつ後律ローラ6上へ運搬される。

他方、クリーニング装置にて回収された現像剤は、上記リサイクルコンベア 5 の作用により、上記整流板 4 上の長手方向にわたって落下させられる。

そして、上記プレード9により戻された現像剤 と上記リサイクルコンベア5によりリサイクルさ れた現像剤とは共に慢搾ローラ6上に供給される。

上での現像剤の溶留領域へのリサイクル手段から の現像剤の落下を防止し、上記整流板上での現像 剤の堆積を阻止し得る機能を備えた現像装置を提 供することである。

#### (課題を解決するための手段)

上記目的を達成するところが、現像和またの要替とするところが、現像和またの要替とするところが、現像和表情の整度をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが現象をした。これが表現をは、という。

#### (実施例)

以下添付図面を参照して、本発明を具体化した

上記徴拌ローラ6に供給された現像剤は該機拌ローラ6により微拌され、搬送ローラ7により前記 現像スリーブ3に戻される。

## (発明が解決しようとする課題)

ところが、上記のような従来の現像装置!においては、仕切板8により現像剤が規制されて整成板4上での流動を阻止される領域(第3図的において矢印Bで示される部分)が発生する。

この状態において、回収された現像剤をリナイクルコンベア 5 により単に上記整液版 4 上に落下させると、上記のような B 領域に落下した現像剤は、ブレード 9 により戻された現像剤と混合されずにこの B 領域上で堆積することとなる。 そして、この堆積した現像剤は、 時として一度に整流板 4 上から流れ落ちることとなり、 上記證拌ローラ 6 によっても均一な複拌作用を受けることができなくなる。

その結果、急激に画像速度が変化する部分ができる等の不具合を生じる。

そこで、本発明の目的とするところは、整液板

実施例につき説明し、本発明の理解に供する。 商、以下の実施例は、本発明を具体化した一例であって、本発明の技術的範囲を限定する性格のものではない。

ここに、第1図は本発明の一実施例に係る現像 装置の要部平面図、第2図は本発明の他の実施例 に係る現像装置の要部構造を示すものであって第 1図の相当図である。

また、第3図に示した前記従来の現像装置 1 と 共通する要素には同一の符号を使用し、その説明 を省略する。

この実施例に係る現像装置は、従来の現像装置 1 と基本的構造をほぼ同様とし、この現像装置 1 との相違点は、第 1 図に示す如く、整流板 4 上の 複数の仕切板 8 により現像剤が規制されて上配整 流板 4 上での流動を阻止される部分(第 3 図向に おける 8 領域に相当)以外であって、流動する現 像剤の液動部と対応(第 1 図においてして示され る領域)するリサイクルコンペア 5 内の理像剤を上 配整波板 4 上へ海下させる供給孔 1 0 を設けたことである。

本実施例における上配供給孔10は、上記した し領域に対応させて複数の円形形状に形成されて いる。

上配のように構成された現像装置においては、 図外のクリーニング装置にて団収された現像剤が 上記整流板4上に落下する際、上配仕切板8によ り現像剤が規制されて上配整流板4上での流動を 阻止される部分には落下されずに、現像剤の渡動 部と対応する上配整流板4上にのみ落下する。

従って、従来装置の場合のように現像剤が整液 板4上の特定部分(現像剤の流動が阻止される部 分)に堆積することはなく、不均一な状態で整液 板4上から現像剤が流れ落ちる不具合が回避される。

その結果、現像剤の競拌は常に均一な状態で実施され、常時安定した画像濃度の復写処理を実施することができる。

また、上記供給孔10の他の実施例として、第

# 4. 図面の簡単な説明

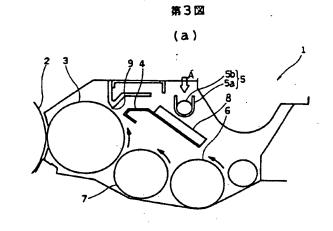
第1図は本発明の一実施例に係る現像装置の要部平面図、第2図は本発明の他の実施例に係る現像装置の要部構造を示すものであって第1図の相当図、第3図(4)は従来の現像装置を示す概略正断面図、同図(4)は同図(6)におけるA矢視部平面図である。

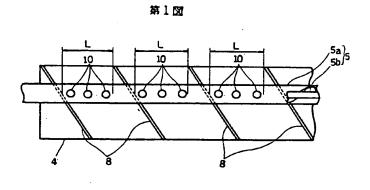
## (符号の説明)

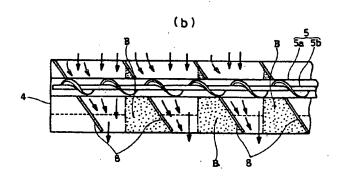
- 4 …整液板
- 5…リサイクルコンベア(リサイクル手段)
- 5. ルパイプ
- 51 …スパイラルコンペア
- 8 -- 仕切板
- 10…供給孔

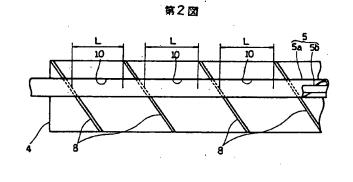
出願人 三田工業株式会社 代理人 弁理士 本庄 武男 2 図に示すように、前配のようなしで示される領域に対応させて該供給孔 1 0 を略台形形状に穿換して構成することも可能である。

#### (発明の効果)









第1頁の続き

**@発** 明 者 田 端 **表** 明 大阪府大阪市中央区玉造1丁目2番28号 三田工業株式会

大阪府大阪市中央区玉造1丁目2番28号 三田工業株式会

社内